

公立保育園の変遷

年 度	制度等	公立保育園設立
昭和25年	最初の市立保育園 開園	中央
27年		夏見第一
28年		千鳥第一
29年		湊町
35年		宮本第一
38年	3歳未満児（1歳以上）の受け入れ	二宮
39年	栄養士が配属される	
40年		高根台
41年		若葉
43年	延長保育実施	海神第一 習志野台第一
45年		若松 二和
46年	保健師3名、看護師1名が各園巡回	
47年		千鳥第二 金杉台 三山
48年	看護師5園常駐（習1、習2、高根台、二宮、若松）	習志野台第二
49年		西船
50年		宮本第二 海神第二 高根 緑台
52年		行田
53年	6ヶ月児受け入れ（本町） 0歳児の土曜日離乳食給食 実施	本町 本中山 芝山第一
54年	障害児保育要員制度発足 看護師 全園配置	夏見第二
55年		小室
56年	完全給食実施	浜町
57年	6ヶ月児の受け入れ（全園中6園）	
58年	テレホン相談を4園で開始 6ヶ月児の受け入れ（全園中13園）	
59年	船橋市障害児保育審議会の設置 アレルギー給食開始	
61年	6ヶ月児の受け入れ、全園にて実施 テレホン相談を全園で実施（千鳥1を除く）	
62年	産休明け保育開始（海神2）	

年 度	制度等	設 立
平成 3年		千鳥第一・千鳥第二が合併
7年	地域交流 モデル園で開始 産休明け保育（9園で実施）	
11年	保母から保育士へ改称 産休明け保育（15園で実施） 一時保育実施（湊町）	
12年	発達支援児、全園受け入れ（乳児園を除く） （南本町子育て支援センターオープン）	
13年	重度発達支援児の受け入れ 産休明け保育 全園実施	
14年	（高根台子育て支援センターオープン）	
16年	幼・小の連携に参加する	
19年	幼・保・小合同研修 公開園（夏見第二）	